

第2号様式（第3関係）

平成 29 年度第 1 回高齢者保健福祉委員会議事録

1 開催日時 平成 29 年 9 月 26 日(火)午後1時から午後 3 時 30 分

2 開催場所 豊山町役場 2 階 会議室 2

3 出席者

(1)委員 8 名

江崎弘、小坂啓史、小塚奈緒美、坪井佳雅理、寺町逸視、水野友枝

※欠席者:2 名 小塚文雄、小泉チエ子

(2)事務局 6 名

生活福祉部次長兼保険課長・堀尾政美、保険課高齢者・介護係長・横田仁美、
保険課高齢者介護係主事・大下収悟、地域包括支援センター保健師主任・長友妙子、
計画策定委託業者・(国立大学法人 名古屋大学)大西丈二、中根朋子

4 議題

(1)「平成 28 年度地域包括支援センター事業報告」について

(2)「平成 28 年度介護保険事業実績報告」について

(3)「第 8 次豊山町高齢者福祉計画・第 7 次介護保険事業計画の策定」について

(4)「その他」

5 会議資料

冊 子:第 7 次豊山町高齢者福祉計画・第 6 次介護保険事業計画

資料1:豊山町高齢者保健福祉審議会委員名簿

資料2:第 7 次豊山町高齢者福祉計画・第 6 次介護保険事業計画に関する豊山町地域包括支援センター事業評価について

資料3:平成 28 年度介護保険事業実績報告について

資料4:第 8 次豊山町高齢者福祉計画・第 7 次介護保険事業計画の策定について

追加資料:「介護予防と暮らしのニーズ調査」および「在宅介護実態調査」報告抜粋

参考資料:尾張中部地域ケアサミットの案内パンフレット

6 議事内容

司会・横田	<p>ただいまから平成 29 年度第 1 回豊山町高齢者保健福祉審議会を開会致します。</p> <p>本日の司会進行をさせていただきます保険課高齢者介護係・横田です。どうぞよろしくお願いいいたします。</p> <p>まず初めに本日小塚文雄、小泉チエ子両委員より欠席の連絡をいただいておりますのでご報告いたします。また審議会開催にあたり平成 29 年 6 月 16 日付けで豊山町シルバー人材センター代表者・井上会長が委員を変わられたため、豊山町高齢者保健福祉審議会条例第 5 条第 3 項に基づき、本会議の職務を会長代理である江崎弘委員に代理をしていただきます。</p> <p>ここで江崎弘委員よりご挨拶を頂きます。</p>
会長代理	挨拶
司会	ここで、本日の配布資料の確認をさせていただきます。
司会	<p>それでは、今回から新しく委員を務められる方もいらっしゃいますので、事務局ともども自己紹介を行いたいと思います。皆様にお配りした資料1の委員名簿をご覧ください。それでは江崎会長代理よりお願いします。</p>
	(自己紹介)
司会	<p>次に審議会等の議事録についてお話しさせていただきます。町では情報公開の一環として、平成 20 年 10 月から審議会や委員会等の議事録を、町の公式ホームページに掲載することになっています。本会もその対象となり、どのような論議がされたか、要旨を抜粋して、議事録をホームページに掲載させていただきます。掲載についてご承認いただけますでしょうか。</p>
委員	(異議なし)
司会	<p>ありがとうございます。</p> <p>また、議事録の内容につきましては、委員の皆様の確認が必要となります。昨年度指名されました 2 名の方と会長代理の併せて 3 名で議事録の内容を確認することになります。それでは、これからの審議会の議事進行については、江崎会長代理にお願いします。</p>
会長代理	<p>それでは、ただいまから議事進行をさせていただきます。</p> <p>議題の(1)「平成 28 年度地域包括支援センター事業報告について」事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	資料 2 の説明
会長代理	<p>説明が終わりました。</p> <p>ただいまの説明に対する質問がありましたらどうぞ。</p>
委員	住民主体サロン活動と言われましたが、利用出来る条件は何でしょうか。
事務局	<p>主な条件としては、町民が代表となり 5 名以上のグループを組んでいただき、月 1 回以上の利用で継続して 1 年間の計画を出してもらった団体が対象となります。やりたい内容などは住民に考えてもらいますが、立ち上げ時には主に地域包括支援センターが社会福</p>

	<p>社協議会に依頼し、連携しながら支援を行っています。現在7グループが活動していますが、リーダー交流会を開き、取り組みを発表しあう機会を設け、要望等を聞き、地域包括支援センター、社会福祉協議会と協力して楽しく続けやすい環境を整えていきたいと思ひます。</p>
委員	<p>住民5名以上で集まって供用施設を利用してお茶会を開いていることは多くありますが、そのような集まりでも申請したら通るのですか。ある程度規定があり厳密な審査があるのか教えてください。</p>
事務局	<p>現在までに文化協会や体育協会など、どこかの活動費の補助を受けていない団体が対象となります。大きなテーマとして介護予防につながるかどうかです。</p>
委員	<p>公民館などを借りて準備するという一連の行為が大変になってくるため、経済的余裕があれば喫茶店に行き、補助金対象になる集まりから離れていくと思ひます。</p>
委員	<p>準備などが大変であれば、認知症サポーターなどにボランティアとして活動の支援を依頼するのはどうか。また、子供たちに簡単な遊びを教えるなど、多世代交流になるような活動を考えてみることも手だと思ひます。</p>
委員	<p>昨今話題となっているミサイル問題に対する対策はとっていますか。</p>
事務局	<p>豊山町では地域防災計画の中で災害時などに使用する名簿があり、それを使用して対応をとっているがJアラートに特化した対応はしておりません。今年初めて民生委員さんと一緒に高齢者の方の避難訓練を実施しており、今後も地域防災計画を周知していただき、色々な問題を解決して進めていきたいと思ひます。</p>
会長代理	<p>次に議題の(2)「平成28年度介護保険事業実績報告について」説明をお願いします。</p>
事務局	<p>資料3の説明</p>
会長代理	<p>質問などありましたらお願いします。</p>
委員	<p>防災対策について要支援者名簿を作成しているとのことだが実態を知りたい。</p>
事務局	<p>自動的に対象者は名簿に登録されますが、対象者へは使用に関する同意書をお送りしており、同意書を返送された方のみ平常時でも警察など外部の機関から要請があった場合に使用できるようになっています。同意書が返送されていない場合でも非常時には安否確認に使えます。来月民生委員の方にも名簿を開示することになっています。先駆けて民生委員へ開示し、それをもとに防災訓練を行い緊急時に備えたいと思ひます。</p>
委員	<p>シルバー人材センターの伸び率について補足となりますが、県民加入者数1000人以下の市町村において、豊山町はシルバー人材センターの高齢者加入率が県下4位です。豊山町は、元気な高齢者が活躍する町と認識しております。</p>
会長代理	<p>では議題の(3)に移ります。「第8次豊山町高齢者福祉計画・第7次介護保険事業計画の策定について」資料4の説明をお願いします。</p>
事務局	<p>資料4の説明</p>
委託業者	<p>日常生活圏域ニーズ調査及び在宅介護実態調査結果の中間報告</p>
会長代理	<p>何か質問はありますか。</p>

委員	サービスに対する満足度調査は行っていますか。サービスの結果を評価することが必要と思われます。
事務局	満足度調査は、今回行っていません。今後何かしらの評価が必要になってくる場合もあるので意見を参考にさせていただきます。
事務局	結果の評価としては要介護認定状況やニーズ調査による心身の状況等、利用できる情報が多くなっています。国の「地域包括ケア見える化」システムが稼働しており、むしろ膨大となっている情報をどう活用するかが大変になっています。このシステムにより、数としての評価はかなりできるようになっているものの、福祉分野においては、数が少なくても大事なサービスがあり、数ばかりでない評価のため、ご指摘の満足度調査は今後、検討すべき事項かと思われます。
会長代理	次に議題の(4)「その他」について何かありますか。
会長代理	特にないようですので、これもちまして本日の審議会を終了したいと思います。 ご協力ありがとうございました

7 その他

上記のとおり、第1回豊山町高齢者保健福祉審議会の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの議事録を作成し、会長代理及び出席者2名が署名する。

平成29年10月26日

会長代理 江崎 弘

署名人 水野友枝

署名人 小塚奈緒美